

通し番号	3711
------	------

分類番号	12-14-13-01
------	-------------

(成果情報名) ゆで豆用ラッカセイ「郷の香」のマルチ栽培における栽培法	
[要約] ゆで豆用ラッカセイ早生品種の「郷の香」のマルチ栽培の適正な栽植様式は、畦幅75cm、条間45cm、条数2条の時、株間18cm(栽植密度9.3株/m <sup>2</sup> )である。8月上旬～中旬の収穫には4月下旬播種、8月中旬～下旬の収穫で5月上旬播種が適期である。また、9月以降の収穫では「ナカテユタカ」の作付けが良い。	
(実施機関・部名) 農業総合研究所 生産技術部	連絡先 0463-58-0333

#### [背景・ねらい]

ゆで豆用ラッカセイの8月～9月収穫の生産安定を図るため、早生品種「ユデマサリ」に代わる新規導入品種「郷の香」の生産性を検討するとともに、マルチ栽培における適正な栽植様式を検討する。また、早生・中生品種として、ゆで豆・煎り豆兼用に栽培されている「ナカテユタカ」を組み合わせた、収量性の高い作付様式を検討する。

#### [成果の内容・特徴]

- 1 「郷の香」は早期収量で見ると、「ユデマサリ」より収量性が低いものの、8月上旬～中旬になると生育が旺盛になり、収量性は高い。適正な栽植様式は、畦幅120cm、条間45cm、条数2条の時、株間18cm(栽植密度9.3株/m<sup>2</sup>)である(表1,3)。
- 2 播種時期は、8月上旬～中旬収穫で、4月下旬が適期である(表1,2)。8月中旬～下旬収穫には、5月上旬が適期である(表2,3)。
- 3 5月上旬播種の場合、べた掛けの有効性は、特に認められない(表2)。
- 4 9月以降の収穫には、5月上旬は種で株間24cm(栽植密度6.9株/m<sup>2</sup>)の「ナカテユタカ」が収量が高くなる(表2,3)。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 気温が低い年は、べた掛けの有効性が想定される。

[具体的データ]

表1 「郷の香」及び「ユデマサリ」の播種時期、栽植密度、収穫時期の検討（平成10年度）

品種名	播種日 月/日	栽植密度 株/m <sup>2</sup>	べた掛	7/27		8/6		8/17	
				出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a
郷の香	4/17	9.3	有	81.9	36.6	124.7	51.2	184.8	67.9
"	"	11.1	"	64.9	27.8	117.7	48.3	146.5	56.9
"	4/27	9.3	"	79.6	33.8	162.8	64.2	185.7	67.3
"	"	11.1	"	50.0	22.8	139.9	56.6	181.0	59.9
"	5/7	9.3	"	-	-	147.0	54.0	178.7	66.8
"	"	11.1	"	-	-	129.9	52.7	160.4	59.9
ユデマサリ	4/17	9.3	"	87.7	42.1	135.3	44.2	158.4	51.8
"	"	11.1	"	58.3	33.7	85.5	30.5	63.3	25.5
"	4/27	9.3	"	120.3	37.5	143.7	45.6	157.4	50.8
"	"	11.1	"	111.0	33.9	142.7	46.1	152.6	47.7
"	5/7	9.3	"	-	-	133.5	42.8	182.8	58.7
"	"	11.1	"	-	-	156.0	50.5	159.3	53.7

出荷適莢は、「網目が明瞭で落花生特有の灰紫色をした莢」と「網目がやや不明瞭でやや赤みを帯びた莢」の合計。

表2 「郷の香」及び「ナカテユタカ」の播種時期、収穫時期及びべた掛けの有効性の検討（平成11年度）

品種名	播種日 月/日	栽植密度 株/m <sup>2</sup>	べた掛	7/27		8/9		8/18		8/30		
				出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	
郷の香	4/26	9.3	有	154	61.4(17)	168	57.9(71)	208	76.3(73)	215	85.2(85)	
"	5/6	9.3	"	96	37.3(4)	128	44.1(45)	157	60.0(59)	178	69.3(65)	
"	"	9.3	無	-	-	-	130	43.6(38)	174	65.8(61)	179	65.9(55)
ナカテユタカ	4/26	9.3	有	109	42.1(22)	131	45.6(74)	172	64.4(70)	160	63.6(75)	
"	5/6	9.3	"	92	33.7(0)	123	40.4(56)	146	57.4(58)	149	61.0(68)	
"	"	9.3	無	-	-	-	117	38.8(41)	151	56.3(52)	189	71.6(69)

( ) は出荷適莢重内成熟莢割合(%)、成熟莢割合が80%を超えると掘り遅れとなる

表3 「郷の香」及び「ナカテユタカ」の栽植密度及び収穫時期の検討（平成12年度）

品種名	播種日 月/日	栽植密度 株/m <sup>2</sup>	べた掛	8/7		8/17		8/27		9/7	
				出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a	出荷適莢数 個/m <sup>2</sup>	出荷適莢重 kg/a
郷の香	5/10	9.3	無	194	66.8(30)	242	90.7(39)	274	106.6(74)	239	98.5(84)
"	5/10	6.9	"	178	65.3(30)	179	66.3(53)	209	77.7(76)	248	95.8(87)
ナカテユタカ	5/10	9.3	"	98	35.3(26)	241	78.9(39)	216	80.5(69)	219	87.8(76)
"	5/10	6.9	"	142	50.6(20)	189	73.3(65)	207	79.0(66)	251	101.0(70)

( ) は出荷適莢重内成熟莢割合(%)、成熟莢割合が80%を超えると掘り遅れとなる

[資料名] 平成10～12年度試験研究成績書（作物）

[研究課題名] 新規導入作物の検索と高品質生産技術  
ラッカセイ品種「郷の香」の栽培法

[研究期間] 平成10年度～平成12年度

[研究者担当名] 久保深雪 上原義彦